
当院入院患者における先天性および小児心疾患症例の家族性探索とその病態解析

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療記録を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、国際医療センター倫理審査委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2014年4月1日～2023年3月31日の期間に埼玉医科大学国際医療センターB棟2階病棟に入院した0歳～79歳までの1500例の先天性心疾患、不整脈、心筋症と診断された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

先天性心疾患は出生の0.9%に発生しますが、約85%は多因子遺伝であり、家族内発生は少ないです。そして、不整脈、心筋症はこれより少ないと考えられます。

そこで今回、家族性と思われる先天性心疾患、不整脈、心筋症の特徴、病態を検討する目的で本研究を行います。

3. 研究期間

臨床研究 IRB 承認日～2024年:12月31日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

当院B棟2階病棟に入院したすべて全ての先天性心疾患患者、不整脈、心筋症患者数、家族性と思われる先天性心疾患患者、不整脈患者、心筋症患者数、どのような先天性心疾患患者、不整脈患者、心筋症患者であったか、発端者とその家族の関係、どのような治療が行われたか、その予後はどうかなど。

この研究で得られた患者さんの情報は、国際医療センターにおいて、研究責任者である真室飛翔男が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

電子カルテ上の診療記録などを用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター B棟2階小児ICU 真室 飛翔男

4. 試料・情報の管理責任者

<提供元機関>【埼玉医科大学国際医療センター】 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター B棟2階小児ICU 真室 飛翔男

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4177（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：当院入院患者における先天性および小児心疾患症例の家族性探索とその病態解析

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター B棟2階小児ICU 真室 飛翔男